# つながりのまちづくりフォ2017 地域の未来に向けて出来ること

自分達のまちを自分達で良くするために、地域の課題を継続的に 解決している事例を学びます。

「まちづくり」や「協働」が、人や団体が出会い、話し合い、ともに目指したい ことが生まれ、積み木の積み重ねのように、組み上げていく営みだとしたら、 そこにはどんな考え方や実践方法があるのでしょうか。

次なる一歩を踏み出す機会として、ぜひご参加ください。

🥌 開 催 日:平成 29 年 11 月 1 日(水)17:00 ~ 20:45(開場 16:30)

🛑 会 場:横浜市情報文化センターホール

(JR・横浜市営地下鉄「関内駅」南口徒歩 10 分、みなとみらい線「日本大通り駅」3 番出口 徒歩 0 分)

🌑 対 🏻 象:市民、NPO、企業、大学、行政、関心のある方

定 員:先着 200 名 事前申込制 (9月11日から申込受付開始)

● 参加費:無料

\_\_\_\_\_\_内 容:

 17:00 開
 会

 17:05 挨
 拶

 17:10 趣旨説明



### 17:15 実践報告 I 語りあいから見つける解決のタネ

実践報告 1:「赤ちゃんからお年よりまでみんなあつまれ つながり祭」 ~地域に賑わい・つながりを~

○ 南区 永田みなみ台まちづくり運営委員会 佐藤 明美さん 金谷 庄三さん 渡辺 乃志男さん

実 践 報 告 2:「拠点づくりでつながる」~築 80 年の空き家を住民の手で「もりのお茶の間」に~

○ 金沢区 六浦東・まち交流ステーション委員会 もりのお茶の間 代表 岩﨑 建一朗さん 事務局長 滝澤 右弥子 さん

実践報告3:「つながり、ともにつくる」~パートナー登録とコーディネートのステップ~

○ 戸塚区 NPO法人こまちぷらす 代表 森 祐美子さん

休憩 10 分 …

# 18:45 実践報告Ⅱ 地域の一員になるステップ

実践報告4:「地域と共に発展を目指して」~若者から始まるプロジェクト~

○ 磯子区 株式会社安藤建設 代表取締役 安藤 竜一 さん

実践報告5:「地域のパートナーづくり」~工業団地の防災マップをきっかけに~

○ 都筑区 株式会社スリーハイ 代表取締役 男澤 誠 さん

実 践 報 告 6:「多様な人をつなぐまちづくり活動」~おひさま広場をはじめて~

○ 南 区 株式会社太陽住建 代表取締役 河原 勇輝 さん

20:00 ディスカッション: 「地域の未来に向けて出来ること」

○ 登壇者のみなさん、NPO 法人れんげ舎 代表理事 長田 英史 さん、横浜市市民活動支援センター

20:45 閉 🖳 会

主催

横浜市 Yokonama Citizens 市民活動支援センター 横浜市(市民局 都市整備局) お問い合わせ

横浜市市民活動支援センター 〒 231-0062 横浜市中区桜木町 1-1-56 みなとみらい 21 クリーンセンタービル・

Tel: 045-223-2666 Fax: 045-223-2888

横浜市中区桜木町 1-1-56 E-mail:daihyo@hamacen.jp みなとみらい 21 クリーンセンタービル 5 階 https://opencity.jp/yokohama/ 共催

認定 NPO 法人市民セクターよこはま

吉原 明香

協力

NPO 法人スタンダード推進協議会

# 実践報告 I

# 実践報告 1: 「赤ちゃんからお年よりまでみんなあつまれ つながり祭」〜地域に賑わい・つながりを〜

○ 南区 永田みなみ台まちづくり運営委員会 佐藤 明美さん 金谷 庄三さん 渡辺 乃志男さん



永田みなみ台まちづくり運営委員会は、団地の 空き店舗を活用し、赤ちゃんからお年よりまで交 流を深められる場づくりを目的に平成28年に発足。 店舗や広場で開催する「つながり祭」では、地域 と協働によりバザーや演奏会などを実施し賑わい を創出しています。

# 実践報告 2:「拠点づくりでつながる」~築80年の空き 家を住民の手で「もりのお茶の間」に~

○ 金沢区 六浦東・まち交流ステーション委員会 もりのお茶の間 代表 岩﨑 建一朗さん 事務局長 滝澤 右弥子 さん



・地域の子どもたちのために生まれた「人材マッ プ」の活動を基盤に「もりのお茶の間」という拠 点ができあがりました。赤ちゃんからお年寄りま で多世代が交流してぬくもり・みまもり・ランチ もりもりのもり沢山。笑顔あふれるお茶の間です。

# 実践報告 3:「つながり、」ともにつくる」~パートナー **登録とコーディネートのステップ~**

○ 戸塚区 NPO法人こまちぷらす <sup>1</sup>代表 森 祐美子 さん



出産直後に「居場所」や「情報」の必要性を痛感し、 2012年にこまちぷらすを立ち上げました。孤育 てのない社会実現のため 50 人程のスタッフ・ボラ ンティアさんとこまちカフェやウェルカムベビー プロジェクト等様々な事業を展開しています。

# コーディネーター

○ NPO 法人れんげ舎 代表理事 長田 英史さん



在学中の 1990 年より「子どもの居場所づくり」に関する教育運動に参加。まだ NPO 法人格も存在しない当時、大学卒業 後は就職せず、活動を仕事にしたパイオニア的な存在。現在 45 歳だが、既にこの道 27 年。自分たちの力で豊かな「場」を つくり出せれば、大きな組織に属したり、企業や行政からの財政援助を受けなくても、活動が成り立つことを身をもって証明 する。長年の活動経験を活かして、他団体へのコンサルティング、講演、執筆などを精力的にこなす。

◇著書『場づくりの教科書』芸術新聞社(2016) ◇ NPO 法人れんげ舎 HP http://rengesha.com/

◇無料メルマガ「場づくりのチカラ」を配信中 http://bazukuri.jp

※お申込み:下記の E-mail または FAX 申込書のいずれかで 9 月 11 日からお申込みください 。定員に達し次第締切りとなります。 ※定員に達した際には当センターホームページでお知らせします。参加決定通知はお送りいたしませんので、当日、直接会場へお越しください。

# E-mail:daihyo@hamacen.jp FAX 申込書(045-223-2888)

横浜市市民活動支援センター 行

H

氏名	所属先	連絡先(メールか FAX のいずれかご記入ください)
		E-mail @
		Fax
		E-mail @
		Fax

\*ご提供いただいた個人情報は本フォーラムに関するお申込みの受付・連絡のみに使用させていただきます。

# 実践報告Ⅱ

# 実践報告 4:「地域と共に発展を目指して」 ~若者から始まるプロジェクト~

○ 磯子区 株式会社安藤建設 代表取締役 安藤 竜一 さん



地域から必要とされる会社になりたい。弊社の 企業理念は「地域と共に発展する建設業」です。 建設業は地域に寄与することで成長ができると考 えています。地域の小学校と一緒に地元を盛り上 げるキャラクターづくり、また、若者の力を生か した活動に取り組んでいます。

# 実践報告 5:「地域のパートナーづくり」 ~工業団地の防災マップをきっかけに~

○ 都筑区 株式会社スリーハイ 代表取締役 男澤 誠さん



まちの中にある"工場と住民の課題"をきっかけ に「防災マップ」を作製。自社製品である産業用ヒー ターをもっと知ってもらいたいとオープンファク トリーを定期開催。現在は、学校地域支援本部と 連携をとり小学生向け「工業団地まち探検ツアー」 の企画・運営を手がけています。

# 実践報告 6:「多様な人をつなぐまちづくり活動」 ~おひさま広場をはじめて~

○ 南区 株式会社太陽住建 代表取締役 河原 勇輝さん



本業を通した CSR に取り組み、平成 29年 2月 に横浜市住宅供給公社との共同プロジェクトによ り開設した「井土ヶ谷アーバンデザインセンター」 が人と地域をつなぐセンターとして話題を呼んで います。NPO 法人グリーンバード横浜南チーム リーダーとしても活動しています。



リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙 リサイクルできます。 FSC® C009309

ミックス





